ROBOCON REPORT 2020 by Young Maker



この 作品 は クリエイティン コモンズ 表示 4.0 国際 ライセ

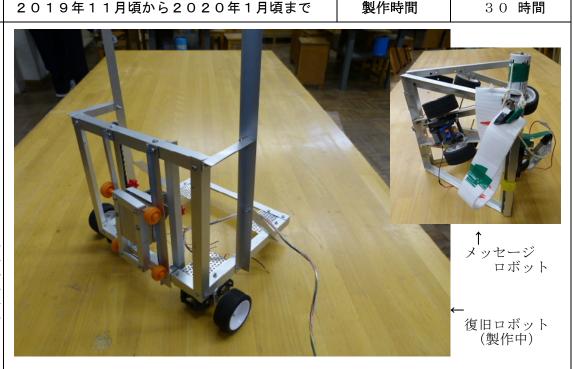
学校名	つくば市立並木中学校		ンスの下に提供されています。	
(ふりがな)	べてるぎうす			
チーム名	ベテルギウス			
部門(Oをつける)	基礎 活用 応用 ブース展示	都道府県名	茨城県	
製作期間	2019年11月頃から2020年1月頃まで	製作時間	3 0 時間	

ロボットに関 する写真と図

必ず、ロボットの概 要や機構等の特徴が わかる写真や図等を 1~4枚で掲載する。

写真や図に記号等を 書き込み,下の枠「ロ ボットのアイデア概 要」で解説する。

さらに詳しく説明で きる場合は、報告書 の2枚貝以降に負由 スオースツトで記入 する。この用紙を入 れて10枚以内で報告 書を作成すること。.



ロボットの アイデア概要 【報告書要約】

どのような動きを実

<復旧ロボット>(モーター3個, 乾電池4本6V, 操縦者1名)

空き缶だけを回収するための機構を製作し、本体の後方に取り付けた。牛乳パック などの他のアイテムの上を磁石が通過できるよう、アームが上下するようにした。そ の先に、強力な磁石をつけ、空き缶を磁石で取れるようにした。

また、メッセージロボットのスイッチを押してを起動させるために、本体の前部に 大きめの板を取り付けた。このロボットは、前回の県大会に出場したロボットを小型 化し改良したものである。

現するために、具体 的にどのような素材 や機構を用いて実現

参考資料

・復旧ロボットの空き缶を回収する機構は、昨年度の並木中「鏡餅」チームの機構を参 考にした。昨年度は、アイテムを入れる枠が大きかったので、磁石を取り付けるアームの幅を広くしたが、今年度は、枠が小さいので1本にした。 ・メッセージロボットも昨年度の「鏡餅」チームのロボットを参考に、フレームをアル 製作上参考にした資 ミアングル材で製作し,軽量化を図った。

料や、参考にした先 輩のロボット等の情 報についてできるだ け詳しく解説する。

審査員記入欄

ここには何も書かな いでください。